

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	今以上にスタッフが利用者を理解し支援を行い情報の共有を円滑に行う	情報共有を行い、寄り添った支援や思いをさらに向上させる	フェースシートやアセスメントシートを常に見れるよう取り組み、ケアに活用するようより深く利用者を理解していく	3ヶ月
2	26	ぶれないケアをスタッフ間で共有する	計画書に沿ったケアをスタッフ全体で理解し実践する	個別ノートに介護目標計画欄を記載することでスタッフが理解し計画書に沿ったぶれないケアを実践していく。	1ヶ月
3	1	スタッフ全体が理念を理解	理念を理解し理念にそった支援に近づけるように努める	スタッフ間で話し合い理念とは別に年間目標や月間目標を一緒に作り理解する。	1ヶ月
4	32	訪問看護の利用	認知症の進行予防のため	訪問看護を利用することで入院期間の短縮を考える。 医療連携をはかり、利用者、家族が安心してグループホームで過ごせる環境を整える。	3ヶ月
5	40	食事は楽しむ事だという再認識	視覚で楽しみ、一緒に作り充実支援を行う。刺激をを得られることで認知症の進行を防ぐ。	食べるだけではなく視覚や嗅覚で楽しめるように一緒に作業を行う機会を増やす。	1ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。